

日・ベトナム防災協働対話等の実施(ベトナム・ハロン)

- 日ASEAN友好50周年記念関連イベント、日ASEAN官民防災セミナー(以下、「セミナー」)及び堀井内閣府副大臣とヒエップ・ベトナム農業農村開発副大臣とのバイ会談(以下、「バイ会談」)に参加。また、セミナーの機会を捉えて、日・ベトナム防災協働対話(11回目)を実施。
- セミナーでは、今後の防災協働対話の方向性を提案したほか、民間企業によるプレゼンを実施。バイ会談では、具体的な案件に貢献してきた防災協働対話を継続することで、引き続き、具体的なプロジェクトに繋げていくことを発言。

開催概要

- 日 時:2023年10月11～13日
- 場 所:ベトナム(ハロン)
- 出席者:ホアン農業農村開発大臣、ヒエップ同副大臣他ASEAN各国の閣僚級

日越バイ会談

- ・日ベトナム防災協働対話を通じて引き続き各プロジェクトの推進を実施するとともに、新たなプロジェクトについてもベトナムから提案(他エリアにおける、土砂災害対策／水文観測網を活用したダム の運用改善)
- ・JICA専門家が国交省から継続的に越・農業農村開発省に派遣されており、継続的な派遣を強く希望。



ヒエップ副大臣:上、堀井副大臣・中野審議官:下

日ASEAN官民防災セミナー

- ・セミナーのパネルディスカッションでは防災協働対話が実際のJICAプロジェクトに繋がっていること、新たな方向性としてハイブリッドダムを活用したダム再生についても防災協働対話のテーマとしたい旨日本から説明・提案。
- ・中野審議官がセミナーのまとめをするとともに、発展的に防災協働対話を継続していく旨提案。



パネルディスカッション:上、中野審議官:下

- ・防災関係本邦企業5社、JBP、JICAがASEAN諸国で適用可能性のある防災技術について発表(土砂災害、情報システム等)。
- ・参加した本邦企業は、海外インフラ展開に向け、ASEAN諸国と関係構築。



民間プレゼン(JFE):上、ASEAN諸国・民間企業・日本政府集合写真:下